

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

胎便関連性腸閉塞の治療戦略		
1. 研究の対象および研究対象期間 2000年1月1日から2025年12月31日に昭和医科大学病院で胎便関連性腸閉塞の診断となった患者さん		
2. 研究目的・方法 胎便関連性腸閉塞は、極低出生体重児では5.5%の頻度で発生し、消化管穿孔の原因ともなります。今後、合併症を少なくし、よりよい治療成績が得られるようになることを目的とします。この研究は、これまでの胎便関連性腸閉塞と診断された赤ちゃんのカルテの情報のみを使用し、実際に行った治療経過についてまとめ、検討します。		
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年12月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 在胎週数、出生体重、発症日齢、併存疾患、治療経過、手術日、手術内容、転帰、合併症		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究責任者	昭和医科大学病院	富永美璃
研究分担者	昭和医科大学病院	中山智理
		渡井 有
		佐藤英章
		田山 愛
		大澤俊亮
		木村翔大

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 小児外科

氏名：富永美璃

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-3294